VQC5801

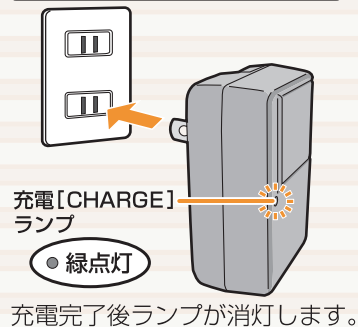
はじめてお使いになる方へ

かんたんガイド

1 バッテリー／カードを入れよう

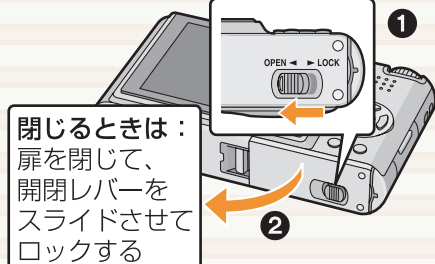
バッテリーの充電

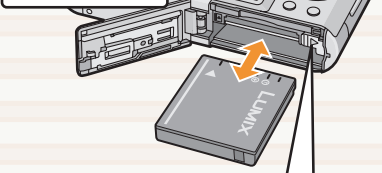
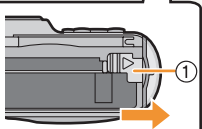
お買い上げ時、バッテリーは充電されていませんので、充電してからお使いください。

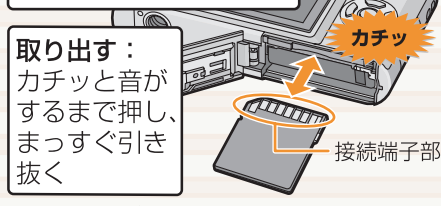
充電完了後ランプが消灯します。

扉を開ける

電源が[OFF]になっていることをご確認ください

❶ 開閉レバーをスライドさせる
❷ 扉を開く

閉じるときは：扉を閉じて、開閉レバーをスライドさせてロックする

バッテリーを入れる

入れる：カチッと音がするまで確実に入れる

取り出す：①のレバーを矢印の方向に引く

カードを入れる

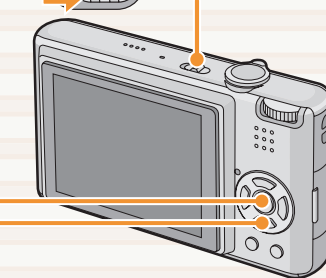
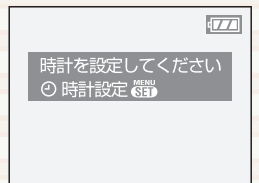
入れる：カチッと音がし、ロックするまで確実に押し込む

取り出す：カチッと音がするまで押し、まっすぐ引き抜く

●お買い上げ時、カードは付属されていません。用途に合った容量のカードをお買い求めください。
（多くの枚数を撮りたいときは、容量の大きいカードがおすすめです）

2 電源を入れて時計を設定しよう

はじめに時計を設定しておくと、
●日付を入れてプリントするときに困らない！
●パソコンに取り込んだときに日付別に整理できる！

電源を入れる

電源スイッチを[ON]にする

●お買い上げ時、時計は設定されていませんので、下のような画面が表示されます。

時計を設定する

1 [MENU/SET]ボタンを押す

カーソルボタン

2 ◀▶で項目を選択
▲▼で数字を設定

●［🗑］ボタンを押すと、時計を設定せずに中止できます。

3 [MENU/SET]ボタンを押して決定

3 撮ってみよう

♥かんたんモードで撮る

初心者におすすめのモードです。

1 モードダイヤル ここに合わせる
モードダイヤルを回して♥に合わせる

2 シャッターボタン
シャッターボタンを半押し（軽く押す）してピントを合わせる

ピントが合うとフォーカス表示（緑）が点灯します。

フォーカス表示
AFエリア ピントを合わせたい被写体をここに合わせます。

3 シャッターボタンを全押し（さらに押し込む）して撮る

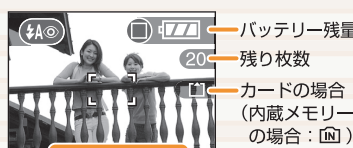
ズームを使って大きく撮る

光学ズームで最大3.6倍まで大きく撮ることができます。

ズームレバー

1 ズームレバーをT側に回して大きくする

バッテリー残量
残り枚数
カードの場合（内蔵メモリーの場合：IN）

2 ズームレバーをW側に回して広くする

4 撮った画像を見よう

撮った画像を見る

1 モードダイヤル ここに合わせる
モードダイヤルを回して♥から▶に合わせる

2 ◀で前の画像を選択
▶で次の画像を選択

不要な画像を削除する

元に戻すことはできませんので、お気をつけください

1 FUNC 🗑（削除）ボタンを押す

2 ▲で「はい」を選択

3 [MENU/SET]ボタンで決定

逆光を補正して撮る

逆光時に、人物など被写体が暗く写るのを補正します。

▲で（逆光補正オン表示）を表示させる
もう一度押すと解除されます。

●逆光補正機能使用時はフラッシュを使用することをおすすめします。
（フラッシュを使用するときは、強制発光[⚡]になります）

[DISPLAY]ボタンを押すと、画面上の情報表示（バッテリー残量、残り枚数など）の表示あり・表示なしを切り換えることができます。

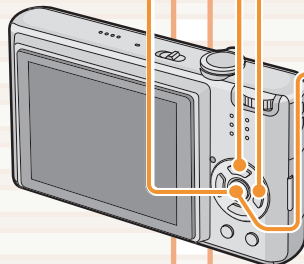
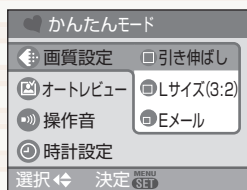
❤かんたんモードのメニュー設定

1 [MENU/SET]ボタンを押す

2 ▲▼で項目を選び、▶を押す

3 ▲▼で設定内容を選び、[MENU/SET] ボタンで決定

4 [MENU/SET]ボタンを押して終了（メニュー画面を終了します）

用途に合わせて設定できるからはじめてでもかんたん

画質設定

- 引き伸ばし：　A3やA4などの大きめのサイズにプリントしたい
- Lサイズ(3:2)：　Lサイズ（89 mm×127 mm）にプリントしたい
- Eメール：　Eメールに添付したり、ホームページ用に使いたい

オートレビュー

- OFF：　撮影後に撮影画像が自動的に表示されません
- ON：　撮影後に撮影画像が約１秒間表示されます

操作音

- OFF：　操作音なし
- 小：　操作音小
- 大：　操作音大

時計設定

日付や時刻を変更するときに設定します。

上記の手順**2**で選ぶと、時計設定の画面になります

◀▶で項目を選択
▲▼で数字を設定

●[🗑] ボタンを押すと、時計を設定せずに中止できます。

[MENU/SET]ボタンを押して決定

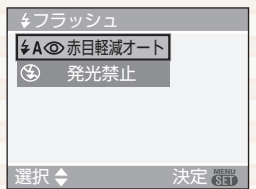
:ホームの時間
:旅行先の時間

フラッシュを使って撮る

暗い場所で撮るときは、フラッシュが便利です。

1 ▶(⚡) を押す

2 ▲▼で項目を選ぶ

3 [MENU/SET]ボタンで決定（設定画面を終了します）

逆光補正オフのとき

赤目軽減オート

撮る場所の明るさに応じて自動的にフラッシュが発光します。
瞳が赤く写る（赤目現象）のをおさえます。

暗い場所で人物を撮るときなどに適しています

お願い

赤目軽減オートに設定すると、フラッシュが予備発光し、そのあと撮影のために再び発光します。２回目の発光が終わるまで動かないようにしてください。

発光禁止

どのような撮影状況でもフラッシュは発光しません。

逆光補正オンのとき

強制発光

フラッシュを強制的に発光させます。

発光禁止

どのような撮影状況でもフラッシュは発光しません。

フラッシュ撮影が禁止の場所ではこの設定に

フラッシュ発光部
指などでふさがないようにしてください

撮った画像をプリントして残す

以下の方法で、撮った画像をプリントすることができます。
日付を入れてプリントすることもできます。詳しくは、取扱説明書をお読みください。

プリンターだけで

詳しくは、プリンターの説明書をお読みください。

USB接続ケーブルでつないでもOK

SDカードスロットに入れてもOK

プリントする

パソコンとプリンターで

取り込んで ➡ プリント

プリントする

CD-ROMに付属のソフトウェア「LUMIX Simple Viewer（ルミックス シンプル ビューワー）」または「PHOTOfunSTUDIO-viewer-（フォト ファン スタジオ ビューワー）」を使うと、かんたんにパソコンに取り込んでプリントできます。
詳しくは、パソコン接続編の取扱説明書をお読みください。

パソコンを使うと他にもいろいろ楽しめる！

CD-Rに保存する　Eメールに添付する

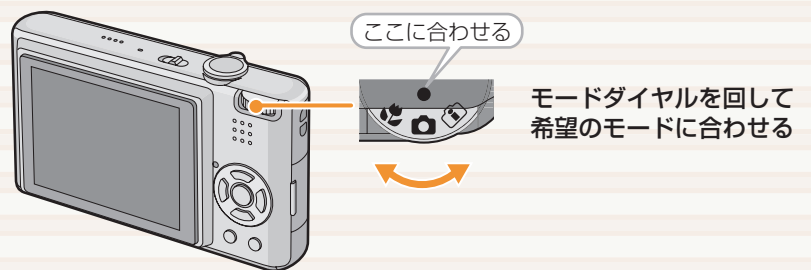
パソコンの説明書もお読みください

お店で

プリントする

いろいろ選べるモードダイヤル

かんたんモード以外の撮影モードを選ぶと、メニューやフラッシュの設定もさまざまになります。

ここに合わせる

モードダイヤルを回して希望のモードに合わせる

通常撮影モード
かんたんモードでの撮影に慣れてきたらこのモードに

マクロモード
被写体に近づいて撮りたいときに

かんたんモード
初心者におすすめのモードです

SCN シーンモード
人物や風景など撮影シーンに合わせて撮りたいときに
詳しくは、取扱説明書をお読みください

再生モード
撮った画像を再生したいときに

動画撮影モード
音声付き動画を撮りたいときに

インテリジェント ISO感度モード
被写体の動きと明るさに応じて、ＩＳＯ感度とシャッタースピードを最適に設定して撮りたいときに

プリントモード
プリンターと直接接続して、撮った画像をプリントしたいときに